

研究課題名	下部消化管腫瘍に対する治療最適化のための予後予測バイオマーカー探究(多機関観察研究)
研究期間	2026年1月6日～2035年3月31日
研究の対象	2019年4月～2034年3月の間に広島大学病院消化器外科で下部消化管腫瘍の治療を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：散在性大腸腫瘍および炎症性腸疾患関連腫瘍を含む下部消化管腫瘍に対し、特定の分子の発現値と、患者の再発予後との関連を検証することです。</p> <p>研究の方法：検査のために採取した血液の残余分や、手術で摘出した標本から採取した組織などを使用して、メッセンジャーRNA (mRNA)、ノンコーディング RNA (ncRNA) の発現値を測定します。これと研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、下部消化管腫瘍の再発予後との関連を検証します。</p> <p>これらは、ご参加いただいた承認番号 E2014-1085「炎症性腸疾患研究のためのデータベース登録」、E2021-2813「大腸癌に関するレジストリ研究」または E2019-1636「下部消化管疾患の臨床像と手術治療成績の検討」にて提供いただいた試料およびカルテ情報に基づきます。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>カルテ情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、内視鏡画像や放射線画像検査結果等</p> <p>試料：血液、手術で摘出した組織の一部、尿、便</p> <p>試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科外科学教授 高橋信也</p>
利用または提供を開始する予定日	2026年1月6日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> この研究で得られた試料や情報を、共同研究機関である Beckman Research Institute of City of Hope (米国) に提供します。米国における個人情報の保護に関する制度は、個人情報保護委員会の WEB ページをご覧ください。 https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku <p>また Beckman Research Institute of City of Hope が講ずる個人情報の保護のための措置については同機関 WEB ページの通りです。</p> <p>https://www.cityofhope.org/locations/chicago/patient-</p>

	<u>notice-privacy-practices</u>
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科外科学 教授 高橋信也</p> <p>本学の研究機関の長 広島大学 理事 田中純子</p> <p>共同研究機関 Beckman Research Institute of City of Hope, Department of Molecular Diagnostics and Experimental Therapeutic, Principal investigator and Professor、Ajay Goel</p>
その他	特にありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはございません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科 担当者：上神慎之介 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5216</p>